

樹木オリエンテーリング「この木なんの木？」

グループで協力してマップに示された木を探し、ヒントをもとに観察してそれぞれの木の特徴を考えます。グループの団結力を高めたり身近な自然に親しんだりするのに最適です。



対象	実施時期	定員	所要時間
4年生以上	通年	5~150人	1時間半
可能な活動場所			
樹木オリエンテーリング この木なんの木コース			
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品		
筆記用具・時計・水筒・帽子・解答用紙（HPより印刷可）	樹木オリエンテーリング「この木なんの木？」進め方・マップ・解答・答え合わせファイル・バインダー		

ねらい

- ・身近な自然（特にいろいろな樹木）に親しむことの楽しさを知る。
- ・仲間と協力し活動する大切さを知る。
- ・野外を歩き回り、地図を見ながら目標物を探す楽しさを味わう。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備（1グループ 6人程度）

- ① グループに1つずつ時計、筆記用具、バインダーを持たせます。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。（緊急時の分担など）

実施

- ・樹木オリエンテーリング「この木なんの木？」進め方、マップ、解答用紙を各班に配布します。

<ルール>

- ・制限時間は（1時間半程度）
- ・ポイントは15か所。
- ・メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ・マップに書かれている★マークの周辺で、木の名前と木の説明のついている木を探します。
- ・地図をよく見て、目標を確認しながらポイントとなる木を探しましょう。

- ・見つけたら解答用紙に書いてあるそれぞれの「木の特徴」と照らし合わせます。
- ・「木の特徴」に当てはまるものが見つかったら、解答用紙に番号と木の名前を書きます。
- ・このようにして、コースを回り得点を競います。
- ・問題によってひとつ5点のものと10点のものがあります。合計100点です。
- ・全員がそろってゴールします。

スタート

- ・どのポイントからはじめてもいいです。
- ・地図を見て、どうしたら効率よく回れるか考えましょう。

答え合わせ

- ・答え合わせをします。
- ・得点を集計します。
- ・問題の答えについて解説します。

まとめ

- ・ふりかえり

片づけ

- ・当所からの貸し出し備品を返却します。

留意点

- ① グループでまとまって行動しましょう。
- ② 下りの急坂では走らないようにしましょう。
- ③ 自然保護のため、木の枝を折ったり、葉や実を取ったりしないようにしましょう。
- ④ 危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ⑤ 活動範囲を確認しましょう（「これより先オリエンテーリングのポストはありません」看板より先に行かない。道路に出ない）。
- ⑥ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑦ 危険な動植物（ハチ、マムシ、ヤマカガシ、ウルシ、トゲなど）に注意しましょう。
- ⑧ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう（指導者の配置を説明しておく）。
- ⑨ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
- ⑩ 看板が倒れていたり、破損していた場合は、事務室に連絡してください。